



# 8月えんだより

令和 7年 8月 1日  
認定こども園 清心保育園  
竹田 智恵子

猛暑が続き、毎日のように熱中症警戒アラートが発令されている為、お散歩に行くことは出来ませんが、子どもたちは、水遊びやプール遊びをしたり、カブトムシなど夏の虫の観察をしたりと、この時季ならではの体験を満喫しています。プール遊びでは、最初は顔に水がかかるのを嫌がっていた子どもも、回を重ねる毎に水に慣れ、ダイナミックに遊べるようになってきています。

疲れも出やすい時期なので、園では適切な水分補給と涼しい部屋でのクールダウンを心掛けていますが、夏場は予想以上に体力を消耗しています。ご家庭でも、十分な栄養とたっぷりの睡眠がとれるようご配慮をいただき、疲れを次の日に残さないよう、十分気を付けていきたいですね。

また、今月は終戦記念日やお盆の社会事象にも目を向け命の尊さを子どもたちに伝えていきたいと思ひます。

行事予定		
13日(水)～		
15日(金)		お盆
20日(水)		お楽しみ会
21日(木)		園児健康診断
未定		避難訓練

## 保育の目標

- ☆夏の健康に留意し、快適に過ごせるようにする。
- ☆友だちと一緒に夏の遊びを楽しむ。
- ☆命の尊さを知る。



## 原爆記念日・終戦記念日

世界で初めて日本に原子爆弾が落とされた日が「原爆記念日」、戦争が終わった日が「終戦記念日」です。今、私たちが平和に毎日を暮らしているのは、多くの尊い命のおかげで成り立っています。子どもに「戦争」や「終戦」について伝えるのは難しいですが、戦争は悲しいことで、二度と繰り返してはいけないということを知ってもらい「命の大切さ」や「平和」などについて、子どもたちと一緒に考えていきたいと思ひます。

## 子どもの水難事故

水難事故は海や川で多いと思われがちですが、5歳未満で最も多いのは、お風呂場です。お風呂場での事故は、わずかな時間に起きます。短い時間でも子どもを浴室に一人にするのは絶対に止めましょう。そして、入浴後はお湯を抜いて残り湯をしないようにしまししょう。

## 夏バテをしないために

- ①たくさん遊んだ後は、十分に身体を休めて、しっかりと睡眠をとりましょう。
- ②肉・魚・卵・豆製品・乳製品・緑黄色野菜を食べて、バランスの良い食事を心がけましょう。また、朝食は抜かずにしっかりと食べましょう。
- ③牛乳やスープも水分補給のひとつです。飲むようにしまししょう。
- ④戸外へ出る時は、直射日光を避けるために帽子をかぶりましょう。

## ジュースの飲みすぎに気を付けましよう！

夏は暑いので、ジュースや炭酸飲料をたくさん飲みたくなります。ジュースには、糖分がたくさん含まれているものが多く、「冷やす」ことや「少しの酸味を加える」ことで、その甘さが緩和されてしまひます。ジュースの飲みすぎは糖分のとりすぎに繋がりますので、ジュースを飲むのは『ほどほど』にして、お茶や水を飲むようにしまししょう。

## ”スイカ割り”をしたよ！

先日のお楽しみ会で行ったスイカ割り。「もっと、まえだよ」「ちがうちがう、ひだりだよ」「そこ！いけ！」などと子どもたちの応援にも熱が入り盛り上がりましました。大きなスイカでなかなか割れなかったのですが、園長先生が叩くと”ポン”と良い音がして割れた時は大喜び。その後は皆で一緒に美味しくいただきました。

